

東濃地科学センターの状況

○超深地層研究所計画

〔瑞浪超深地層研究所〕

・研究坑道掘削工事関係

主立坑の掘削作業 (10/1 8:00 現在 400.2m)

換気立坑の掘削作業 (10/1 8:00 現在 407.8m)

深度 400m の水平坑道 (予備ステージ) の掘削作業 8/28～

(10/1 8:00 現在 換気立坑側から 5.9m [予定掘削長完了]・主立坑側から 16.9m)

- ・深度 200m の水平坑道 (予備ステージ) における水平ボーリング孔を用いた地下水水圧・水質観測を実施中
- ・深度 300m の水平坑道 (予備ステージ) における地下水水圧・水質観測用の水平ボーリング孔を利用した調査および採水装置の設置を実施中
- ・深度 300m の水平坑道 (研究アクセス坑道) における地下水水圧・水質観測用の水平ボーリング孔掘削作業 (産業技術総合研究所との共同研究) を実施中
- ・深度 200m のボーリング横坑 (主立坑および換気立坑) からの鉛直ボーリング孔および深度 300m のボーリング横坑 (換気立坑) からの鉛直ボーリング孔に設置した地下水水圧観測装置を用いた地下水水圧観測を実施中
- ・深度 200m のボーリング横坑 (換気立坑) からの鉛直ボーリング孔に設置した先行変位計および歪計を用いた長期観測を実施中
- ・流体流動電位法による地下水流動観測 (地表; 観測中、深度 300m 研究アクセス坑道; 観測中)
- ・傾斜計による岩盤変位計測を継続
- ・表層水理定数観測を継続
- ・長期流量観測を継続 (狭間川 3 地点)
- ・長期水位観測を継続 (研究所周辺井戸 10 地点)
- ・研究坑道掘削土に関する環境管理測定を継続
- ・既存ボーリング孔における長期地下水観測を継続 (MIZ-1・MSB-1～4・05ME06 号孔)
- ・アクロス技術の工学技術への応用として、弾性波/電磁波送信及び観測を実施中

〔正馬様用地〕

・既存ボーリング孔における地下水水圧観測を継続 (AN-1, 3・MIU-1～4 号孔)

・表層水理定数観測を継続 (正馬様用地内 3 地点及び 97MS-01～03・98MS-04・99MS-05・AI-7, 10 号孔)

○広域地下水流動研究

・既存ボーリング孔における地下水水圧観測を継続 (DH-2, 5, 8, 10～13, 15 号孔)

・河川流量観測を継続 (日吉川下流域、柄石川流域)

○瑞浪超深地層研究所からの排水

・排水処理設備: 放流を実施中

・先月 (H21/9) の日平均排水量: 863 m³/日

○瑞浪超深地層研究所における施設供用

・東濃地震科学研究所による研究坑道内における傾斜計を用いた岩盤変位計測等を継続

○その他

・第 9 回超深地層研究所跡利用検討委員会 (10/9 予定)

瑞浪超深地層研究所研究坑道掘削工事の状況
(平成 21 年 10 月 1 日現在)

立坑掘削深度	主立坑	換気立坑
	400.2m	407.8m
10月9日までの予定	400.2m	413.0m

深度 400m 予備ステージ 掘削進捗	主立坑側から	換気立坑側から
	16.9m	5.9m
10月9日までの予定	24.9m	5.9m

深度 300m 研究アクセス坑道 掘削進捗	主立坑側から	換気立坑側から (ボーリング横坑)
	95.7m 計測横坑①10.0m 計測横坑③ 3.0m 計測横坑④ 3.0m	19.75m (露岩部 5m 含む)
10月9日までの予定	—	—

その他の作業	主立坑	換気立坑
	深度 300m 予備ステージ での地下水の水圧・水質観 測装置設置	—
10月9日までの予定	深度 300m 研究アクセス 坑道での地下水採水調査	—

